

## 令和4年度 大船高等学校不祥事ゼロプログラムの検証等

### ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	教育公務員としての自覚を高め、信用失墜行為を未然に防止する。	令和4年9月及び令和5年2月に事故防止研修を実施し、教育公務員としての服務規律順守の再確認を行った。また、公務外非行について注意喚起を行った。
職場のハラスメントの防止	人権に配慮し、セクハラ、パワハラ行為を未然に防止する。	令和5年1月に「職場のハラスメント防止」についての事故防止研修を実施し、人権意識の醸成を図った。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	わいせつ・セクハラ行為の未然防止について当事者意識を持って取り組む。	令和4年6月に「セクシャルハラスメント・わいせつ行為」についての事故防止研修を実施した。年度末に生徒へのハラスメントのアンケートでは、ハラスメントやわいせつ行為はなかった。
体罰・不適切な指導の防止	教育者としての自覚を持ち、生徒の人権を尊重し、体罰・不適切な発言指導を未然に防止する。	令和4年8月に事故防止研修を通じて、体罰、不適切指導の防止に向けて注意喚起を行い、適切な生徒指導及び支援が行えるよう意識を高めた。
入学者選抜、成績処理等の適切な事務処理	入学者選抜に係るデータ管理及び成績処理や調査書作成等での事故を未然に防止する。	令和4年7月及び令和5年1月に事故防止研修を実施し、成績処理に係る事故防止に向け注意喚起を行った。また、入学者選抜業務での事故防止に向け、マニュアルの確認を行った。
適切な会計処理	会計処理を適切な方法で執行する。	令和4年11月に事故防止研修を行い、私費等の適切な会計処理方法について確認し、事故防止を図った。

### ○ 令和4年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

令和4年度の本校の達成状況は特に大きな不祥事もなく良好であったと思われる。令和4年度において県内公立学校での様々な不祥事が報道されているが、各校一丸となって不祥事防止に努めていかなければならない。次年度も引き続き日常の指導助言を通して、不祥事防止に向けた指導を行い、不祥事ゼロを目指す。